

UNITE  
FOR  
GOOD

よいこと  
のために  
手を  
取りあおう

2025-2026年度 国際ロータリーのメッセージ

よいことのために手を取りあおう

UNITE FOR GOOD

写真提供: 関家勇二会員

Rotary  倉敷南ロータリークラブ  
国際ロータリー第2690地区第7グループ 創立Jul.7.1961  
〒712-8051 倉敷市中畝6丁目6-17

第 3035 例会 R. Song 「四つのテスト」 天候：晴れ No.3035/2026. 4. 17

Guest なし Visitor 星島様 (倉敷)

出席 会員数 59 名 (うち出席規定免除者 15 名@2 名①13 名)

4/17 の出席率 71.43% (出席者 35 名、内①5 名)

欠席 安藤、土井、伊藤、松隈、中川、沼本、齋藤 (浩)、畠田 (晴)、滝川、渡辺 (英)、  
山本 (勲)、横道、横田、平松、各会員 (14 名)

#### ●浅見会長

・嬉しいお話です。入会者が2名いらっしゃいます。EM オノエ(株)倉敷事業所常務  
執行役員倉敷事業所長の竹林征洋様、(株)中国銀行水島支店長の齋藤満様です。

(竹林様) 伝統と格式ある当 RC に入会させて頂きありがとうございます。育ちは  
倉敷です。多趣味ですのでお声がけ頂ければ色々参加したく思います。

(齋藤様) 歴史と伝統ある当 RC に入会させて頂き光栄です。奉仕貢献活動を行  
いたく思います。お酒は好きな方ですので、またご一緒させてください。

・(会長の時間) 若い方中心に警察官を装った詐欺にかかる事が多く、昨年1万件を  
超えているそう。我々の世代は TV でニュースを見るが若い世代は見ないので、  
そうした詐欺事件を知らない。たまには TV ニュースもためになる。自分は被害  
に合わないと思うでしょうが何が起こるかわからない。皆さんもご注意ください。

●幹事報告 (神先副幹事) : ハイライトよねやま 313 号。他来信 2 件

●スマイル報告 (瀧岡副 S.A.A) ※紙面の都合上、同じ内容のものは取り纏めております。

・浅見会長、和田副会長、田島副会長、瀧岡副 S.A.A、神先副幹事：①倉敷 RC  
星島様のご来訪を歓迎します。②EM オノエ(株)倉敷事業所常務執行役員 竹林様  
の入会を歓迎します。③(株)中国銀行水島支店支店長齋藤様の入会を歓迎します。

・小林会員：EM オノエ竹林様、中国銀行齋藤様のご入会を歓迎いたします。

・渡辺(祐)、山本(真)、各会員：星島和一郎さまのご出席を歓迎申し上げます。

・石田プログラム委員長、田淵、山本(由)、松村、各会員：廣川国際奉仕委員長のイ

ンドのお話を楽しみにしています。

- ・中西会員：①ご縁があり米子にある補聴器店を事業継承という形で引き継ぐことになりました。②3/24に法政大学通信教育部経済学部を卒業いたしました。
- 卓話：『国際奉仕に対する卓話 インドについて』 廣川国際奉仕委員長
- ・2018年4月に Manesar Steel Processing India という会社に出向し、約8年間駐在。この会社は日本人が私1人だけで従業員100人という状況。
- ・日本から約7,000km、羽田からデリーまで約9時間かかる。人口は14.2億人で世界一、2050年まで人口ボーナスが続くとされている。平均年齢は28歳。
- ・面積が329万㎡で日本の9倍。日本との時差はマイナス3.5時間。名目GDPは3.9兆ドルでほぼ日本と同じ。一人当りは2,785ドルで日本の15分の1。
- ・インドは多宗教で、一番多いのがヒンズー教、その次がイスラム教、キリスト教、シーク教となる。言語はヒンディ語がメジャーで、その次が英語。
- ・主要な産業は、農業が7割、次に工業。経済成長は25年で8.2%、金利は緩和モードとなり5.5%。貿易収支は輸入超過。輸入品の中で一番多いのが原油で、ウクライナ紛争以降ロシア産への依存度が低下。輸入最大の相手国は中国だが電子部品など国産化を進めている。規制緩和進んでおり、特にモディ氏が首相に着任し税制改革を行っている。
- ・インドは年間2,000本の映画を製作、ハリウッドよりも多い製作数。
- ・ガンジス川中流にバラナシがあり沐浴する。神聖ではあるが人間の体には悪い。
- ・チャイを飲み 話をする事が多い。スパイスを調合し自分オリジンのチャイを作る。
- ・クリケットは国民的スポーツ。28年のロサンゼルスオリンピック競技になる
- ・北部は夏と冬の寒暖差激しい。夏は50℃、湿度10%、冬は5℃まで下がる。暖房という考えが無いので野焼きをする→大気汚染。7-9月は雨期で大渋滞する。
- ・住居は11ヶ月契約で自動更新されず。いい条件があれば直ぐに変えられる。
- ・国民の祝日は3日だけ。他に各州で宗教上の休みがある。
- ・ヒンズー教では女性が他人の前でサーブするのはダメで、インド料理店では男性店員のみ。ゴルフのキャディも男性のみ。
- ・職業上カーストが残っている。料理はベジタリアン多く毎日食べると飽きが来る
- ・マンゴー生産量が世界一、アルフォンゾが美味しいが日本には入ってきてない。
- ・世界遺産が近くに沢山ある。QR決済も進んでおり、PayPayもインドから。
- ・日本人と違いチームワーク苦手、自己主張が強い。アジテータがいて労働組合の対応が大変。採用面接で学歴詐称もある。転職も盛んに行われる。
- ・(総括) インド市場はポテンシャル高いが、必ず経済成長の踊り場がくる。ローカル企業との差別化が重要。インドでビジネスができれば、無敵だと思う。

例会プログラム予定：4月24日(金)卓話 イニシエーションスピーチ 横溝 博之 会員/  
5月15日(金)卓話 イニシエーションスピーチ 山田 啓吾 会員